

*** 美しい心とたくましい実践力のある子ども ***



勇気を出して一歩前へ
やさしく美しく
明るく元気いっぱい
前向きに努力

大館市立釈迦内小学校
令和4年9月9日(金) No.17

夜空に咲いた「満開のひまわり」！ ～第68回大館大文字まつり花火大会～

8月11日に実施予定だった大文字まつりの花火大会ですが、大雨の影響により再々延期となり、やきもきしていましたが、3日に開催となりました。

6年生が、和火屋さんとコラボして開発した「特製4号10連発満開の向日葵」は、プログラム2番。

6年生から地域のみなさんへ向けたメッセージの後、大館の夜空に10連発で満開のひまわりが咲きました。

当日までどんな花火になるのか不安でしたが、しっかりとひまわりの形に打ち上がり、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

ひまわりの花火で「地域にパワーを」という6年生の想いは、釈迦内地区はもちろん、大館市の方々にしっかりと届いたことでしょう。

花火の打ち上げにあたり、花火の和火屋さん、広報番組提供のラジオおおだてさん、メッセージ朗読の長谷川さん、釈迦内サンフラワープロジェクトのみなさん、大館市観光協会さん等、お世話になった関係者の皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

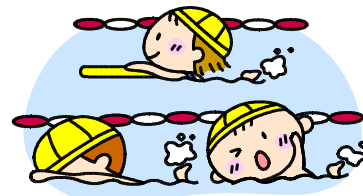
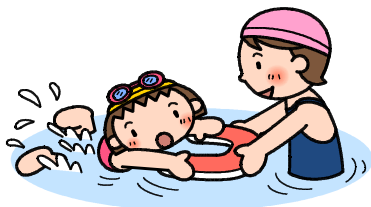
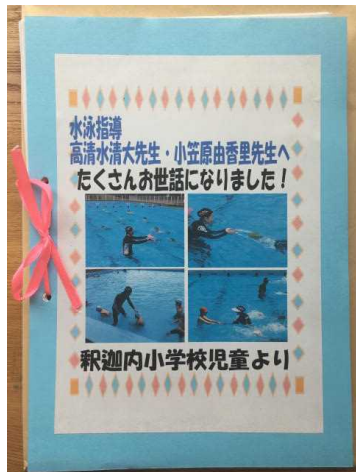
6年生のみなさんは、今回の頑張りや満足感をこれからの学校生活に生かし、新たなチャレンジをしてほしいと思います。



高清水さん、小笠原さんありがとうございます！ ～お礼のお手紙をプレゼントしました～

体育の水泳指導でお世話になった高清水清大さんと小笠原由香里さんに子どもたちが心を込めて作成したお礼のお手紙集をプレゼントしました。

二人ともお礼のお手紙を読み、とても喜んでくれました。「来年も張り切って指導しに行きます」「また一緒に水泳を楽しみましょう」と話していました。今から来年の水泳が楽しみです。



伝統の「曲げわっぱ」を作ったよ！ ～5年生「曲げわっぱづくり」体験～

1日、5年生が大館市の伝統工芸品である「曲げわっぱづくり」体験を行いました。

最初に女性で初めて曲げわっぱの伝統工芸士になった「りょうび庵」の伊藤朋子さんから曲げわっぱの成り立ちや製作の工程を教わりました。

その後、「飯器」と呼ばれるご飯の茶碗を作りました。材料に接着剤をへらでのり付けし、底の板をはめ込んで曲げわっぱを組み立てていきます。

接着剤がはみ出したり、部品がうまくはまらなかったりと悪戦苦闘しましたが、およそ一時間半かけて曲げわっぱを完成させました。

完成した曲げわっぱは、塗装など職人さんの手で仕上げられ、給食の器として使うことになっています。

お忙しいところ御指導くださった「りょうび庵」のみなさん、ありがとうございます。

体験の様子は、ABS秋田放送の「news every」で放映されました。

また、その番組動画は、ABS秋田放送のホームページで見ることができますので、ぜひ御覧ください。



中学校生活の希望に胸ふくらませ！ ～6年生「北陽中学校との小中交流会」～



1日、6年生が北陽中学校との「小中交流会」を行いました。

本来であれば、小学生が北陽中学校を訪問し、授業や校舎を見せていただいた後、交流する予定でした。

しかし、コロナ感染者拡大により、中止も検討されましたが、北陽中学校さんの計らいで、代表の中学生が小学校に来てくれて、スライドや動画で中学校生活の様子を説明した後、北陽中学校の授業である「全員挙手授業」を体験し、質疑応答で交流しました。

6年生も先輩の説明や用意してくれた動画に真剣に耳を傾け、全員挙手授業体験や質疑応答にも積極的に参加していました。

6年生は、あと半年あまりで中学生となります。

今回訪問してくださった先輩たちのように立派な中学生となることができるよう、ひとつひとつの言動を意識して、これからの勉強や学校生活に取り組んでほしいと思います。

